

一三、邦国ノ強弱安危ヲ論ス (明治二〇・二二・二五 海南新誌第一六号)

六八〇、赤穂四十七士論 (植木枝盛)

明治三・二 出版

一冊

タイプ [県立高知図書館]

六八一、政治論集 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [県立高知図書館]

一、世ニ良政府ナル者ナキノ説

二、国会ヲ開設セザル可カラザル事

三、自由之説 (明治二・二・二五)

四、租税ヲ出ス者参政權ナカルベカラズ

五、憲法

六、各国憲法及私擬憲法要綱類纂

七、産業ト政法ト相関スル事

六八二、日本憲法 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [県立高知図書館]

六八三、勃爾鄂ヲ殺ス (植木枝盛)

明治二五・三・二九 (高知新聞第三二号)

一冊

ペン書 [東京大学明治新聞雑誌文庫]

六八四、集会結社並ニ交通ノ自由ヲ論ズ (植木枝盛)

明治二五・二・二七 (自由新聞第一〇二四号)

一冊

ペン書 [東京大学明治新聞雑誌文庫]

六八五、尊人説 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [高知市 水野吉太郎氏]

六八六、自由正解 (植木枝盛・小塚義太郎)

一冊

タイプ [県立高知図書館]

六八七、立志者始末記要 (植木枝盛)

明治二八

一冊

ペン書 [高知市 松山秀美氏]

六八八、憲法之意見 (植木枝盛)

明治三・五・二二、二三

一冊

タイプ [県立高知図書館]

六八九、天狗経 (植木枝盛)

明治三・三・二四

一冊

ペン書 [高知市 水野吉太郎氏]

六九〇、植木枝盛文書 (植木枝盛)

一冊

ペン書

一、兵ノ本意

二、徴兵適齡懇親会

三、人種論

四、現在日本ト外国トノ関係

五、南嶽社主旨 (明治一〇・九)

六、日本帝国向陽社趣意書 (明治二・三・八)

七、愛国公党規則

六九一、政党関係文書 (植木枝盛)

一冊

タイプ [県立高知図書館]

一、忘レヌタメ (明治三・二・二)

二、愛国公党ニ関スル覚書類 (明治三・二)

- 一、板垣君大坂大会ヲ催シタル所以
- 二、板垣君ガ愛国公党ヲ興スニ決意セラレタル所以
- 三、愛国公党々綱
- 四、愛国公党組織緒言

六九三、第一議會始末 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [県立高知図書館]

- 一、弥生クラブ調査科目
- 二、三年二月衆議院開會記事
- 三、三年帝國議會ニ関シ必要ナル件々ニツキ仮覚書
- 四、政務取調方法順序(概略)
- 五、日本帝國ノ政治法律ハ自由主義ヲ大本トシ且ツ一個人主義ヲ基礎トスヘキ事、ソノ他
- 六、官制改正私案覚書
- 七、憲法第廿条第貳条第三項及會計法補則ニ対スル意見
- 八、會計法補則ヲ論ス
- 九、予算案ニ関スル特別委員ノ報告ヲ賛成シタル所以ヲ明カニス
- 一〇、第一期国会ハ如何アリシ乎
- 一一、第二期国会議場ニ於ケル運動ノ始末
- 一二、第一期国会報道書

六九三、政学初論 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [県立高知図書館]

- 明治八二
- 第一節 政府ノ本
- 第二節 政府ノ種類

第三節 政府ノ職分

第四節 国法及風俗

副節 人間ノ通義

人生ノ通義及其職分

英国政治

六九四、自由政治論 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [県立高知図書館]

六九五、社会論集 (植木枝盛)

一冊

タイプ [県立高知図書館]

- 一、国家ト動物ト比較対照表
- 二、男女同権ニ就キテノ弁論(明治二二・六三)
- 三、卑屈ノ目サマシ
- 四、社会開進ノ要訣ヲ論ス
- 五、婚姻論(明治二二・二三)

六九六、文集 附録 (植木枝盛)

一冊

ペン書 [県立高知図書館]

- 一、戦ハ天ニ対シテ大罪アル事雜ヘタリ万国統一ノ会所ナカルベカラサル事(明治五)
- 二、勸学論(漢文)(明治五・六・七)
- 三、国会ノ説(明治七)
- 四、演説ヲ始ムルノ議及演説ノ功能(明治八・七・五)
- 五、宗教概論(明治一〇・一一・三、三)
- 六、征韓尚早論(明治六・六・二八)

- 七、海南雜誌発行緒言
- 八、何ヲカ国賊ト云フ乎 (明治二〇・九・二七)
- 九、脩文社則告成序 (明治九・二・二六)
- 一〇、忘初ノ心
- 一一、喜新聞条例文 (明治九・五・三)

六九七、思叢 (植木枝盛)

- 一、産業ハ自由政治ニ在リ
- 二、日本ト欧米諸国ト海関税ノ歳入ニ対スル割合ノ比較
- 三、自由ノ貴重ス可キ事
- 四、文明ハ政府ノ力ニ非ラズ
- 五、自主ト法度ヲ以テ国ヲ護ル事
- 六、智愚ノ弁
- 七、良民論
- 八、政治ハ人民ノ進歩ニ従ハザル可カラズ
- 九、至忠至孝
- 一〇、農民租税ノ負担
- 一一、尋国
- 一二、主権ノ凶
- 一三、亚当斯密氏收税原則四条
- 一四、減租論ノ要
- 一五、卑屈ノ根元ヲ論ス

一冊

ペン書〔県立高知図書館〕

- 一六、三菱保護金
- 一七、私有ヲ得ルノ方法
- 一八、庄制暴虐ノ例
- 一九、曾テ正金ノ外出セシ事
- 二〇、伯林風車主ノ一話
- ソノ他

六九八、松易堂要用書 (植木枝盛)

- 入院ノ諸件 入獄ニ付テノ諸件 (明治九・七・二七)
- 一、日誌 (明治六・二・三) 同九・二・三
- 二、経費録
- 三、薬方録
- 四、熱度及脈搏表
- 五、証書
- 六、三月三日於東京裁判所為検事所糾問記事
- 七、始末書 (明治九・二・三)
- 八、三月四日日記
- 九、三月自第八日至第三日於東京裁判所被審治記事

一冊

タイプ〔県立高知図書館〕

六九九、文書雜纂 (植木枝盛)

- 一、建白書艸藁
- 小原鉄臣等建言書 某等建言書

一冊

ペン書〔県立高知図書館〕

- 二、片岡健吉書簡、大屋祐義宛 (明治三・五・晦)
- 三、地所、家屋

七〇〇、論篇 (植木枝盛)

- 一、人間独立並ニ進歩ノ理
- 二、婚姻ノ制度ヲ定ム可キ論
- 三、論愛国心
- 四、貨幣ノ略説
- 五、普通教育論

七〇一、方略 (植木枝盛)

七〇二、紀行 未定稿 (植木枝盛)

- 一、東行筆記 (明治六・二・七) (三)
- 二、癸酉東海紀行 (明治六・二・二五) (同三・二二)
- 三、四州山陽山陰紀行 (明治二・四・二六) (同六・七)
- 四、西海紀行 (明治二・二・二七) (二・二・三〇)
- 五、庚辰東海紀行 (明治二・二・二・三) (五)
- 六、辛巳東海紀行 (明治四・二・〇・三) (二)
- 七、中仙道紀行 (明治二七・八・三) (同九・八)

七〇三、購球書日記 (植木枝盛)

明治九・二

一冊
ペン書 [県立高知図書館]

一冊
ペン書 [県立高知図書館]

一冊
ペン書 [県立高知図書館]

一冊
ペン書 [県立高知図書館]

七〇四、閲読書日記 (植木枝盛)

七〇五、演説日記 (植木枝盛)

明治九・八・七 (三・二・四)

七〇六、演説要項覚書集 (植木枝盛)

- 一、明治二年松山ニ於テ演説
- 二、愛国社再興祝詞
- 三、演説ノ枕
- 四、演説ノ枕
- 五、官吏可減役人可増
- 六、民権ヲ張ラサレハ国権ヲ張リ難シ
- 七、人ニハ私意アル者ナルノ理ヲ以テ専制ノ不可ナルヲ論ス
- 八、三年博多ニテノ演説
- 九、自由ト性命ト孰レカ重キカ
- 一〇、共同運輸会社ヲ論ス

一冊
ペン書 [県立高知図書館]

一冊
ペン書、鉛筆書入 [県立高知図書館]

一冊
ペン書、朱字書入 [高知市 水野吉太郎氏]

- 一、結交ノ欲
- 二、土佐独立論
- 三、刑ノ本意云々

- 一四、今ノ時ハ其政治者流タラン者ヨリモ寧ロ志士ヲ要ス
- 一五、オキアガリオタフク
- 一六、愛国社再興ノ為メ四国中国ニ遊説シ岡山ニ於テ談スル綱要

- 一七、明治四年二月聖詔ニ就キテノ演説
- 一八、政府民心ヲ失ヘハ必ズ斃ル
- 一九、日本人民ニ告ク
- 二〇、変痴奇論
- 二一、卑屈ノ根元ヲ論ス
- 二二、角力懇親会席上演説
- 二三、三大権ノ事ニ就キ建白綱要
- 二四、国会開設後ニ於テ国会ノ効用ヲ全クシ収メント欲スレハ予メ言論ヲ自由ニセザル可カラズ
- 二五、立憲政体極底ノ理
- 二六、結合ノ大小厚薄ニ因テ生スル所ノ結果
- 二七、社会人民ノ当サニ有スベキ自由権ノ限界
- 二八、政府ノ性質
- 二九、女子ニ代テ男女同権ノ理ヲ演説ス
- 三〇、板垣(退助)氏岐阜遭難ニ就テノ演説
- 三一、憂日本国演説
- 三二、憂日本国演説
- 三三、国家ノ公事ハ必ス一人ノ私利ニ関ス
- 三四、競
- 三五、宰相、大将、学者ノ比較
- 三六、紙幣下落ニ付、人民捐害表 外三種

七〇七、植木枝盛日記

- 一、植木枝盛日記 明治六・二・二〇～九・二・三
- 二、同 明治一〇・一・一〇～一・二・三
- 三、同 明治一二・一・一〇～一・三・二・三
- 四、同 明治一四・一・一〇～一・六・二・三
- 五、同 明治一七・一・一〇～一・二・二・三
- 六、同 明治三〇・一・一〇～一・三・二・三
- 七、同 明治三三・一・一〇～一・三・二・三

諸家文書(書翰等)

- 七〇八、大木家書簡類
- 大木喬任宛
- (一) 三条実美書翰 三通 (明治五・一〇・二五～一六・九・三)
- 岩倉具視書翰 一三通 (明治元・八・五～一五・九・三)
- (二) 一、熾仁親王書翰 六通 (明治三・二・一〇～一四・七・二四)
- 二、有賀長雄書翰 八通
- 三、伊藤博文書翰 一通 (明治一〇・二・二七)
- 四、井上馨書翰 九通 (明治一五・二・二〇～一八・五・二四)
- 五、伊東巳代治書翰 三通 (明治三・五・二九～同一〇・九)
- 六、岩村定高書翰 一通 (明治一六・一)
- 七、岩村通俊書翰 一通

七冊
ペン書 〔高知市 松山秀美氏〕

三冊

タイプ 〔大木喬任家〕

- 八、岩倉具定書翰 一通
- 九、巖谷修書翰 一通
- 一〇、江藤新平書翰 一通 (明治三・二・六)
- 一一、大久保利通書翰 六通 (明治元・七・二六)
- 一二、大隈重信書翰 六通 (明治三・一〇・二二)
- 一三、大原重朝書翰 二通
- 一四、大浦兼武書翰 一通
- 一五、岡部長職等書翰 一通 (明治三〇・六・一九)
- 一六、大木喬任書翰案 一通 (明治三・七・二二)
- 一七、勝安芳書翰 二通
- 一八、河野敏鎌書翰 一通
- 一九、黒田清隆書翰 三通
- 二〇、西郷隆盛書翰 一通
- 二一、佐佐木高行書翰 二通 (明治三・六・三四)
- 二二、佐野常民書翰 三通 (明治三・一〇・二二)
- 二三、沢柳政太郎書翰 一通 (明治三・四・一〇・三)
- 二四、坂元規貞書翰 一通
- 二五、周布公平書翰 三通 (明治三・三・三三) 同七・九
- 二六、千家尊福書翰 一通 (明治三〇・七・九)
- 二七、玉乃世履書翰 二通 (明治二五・八・二二)
- 二八、寺島宗則書翰 六通 (明治八・二・五) 二・五・一九
- 二九、徳大寺実則書翰 四通 (明治二・四・二・一九)

- 三〇、中島錫胤書翰 一通
 - 三一、鍋島直彬書翰 一通
 - 三二、林友幸等書翰 二通 (明治四・一・一〇) 一六・二二
 - 三三、東久世通禧書翰 八通 (明治三・一・三三) 三〇・七・八
 - 三四、土方久元書翰 三通 (明治三・九・二二)
 - 三五、福羽美静書翰 一通 (明治三・三・二六)
 - 三六、万里小路博房書翰 一通
 - 三七、箕作麟祥書翰 二通 (明治三・三・三六) 同三・二九
 - 三八、壬生基修書翰 二通 (明治三・三・二九)
 - 三九、三好退藏書翰 一通 (明治一六・九・三三)
 - 四〇、陸奥宗光書翰 一通 (明治三・一・三三)
 - 四一、牟田口通照書翰 三通 (明治三・三・三五) 二・四・一七
 - 四二、森有礼書翰 二通
 - 四三、山県有朋書翰 二通 (明治一八・一〇・二四)
 - 四四、山田顕義書翰 一五通 (明治七・一・三三) 三・八・二二
 - 四五、柳原前光書翰 三通 (明治二・一〇・三三)
 - 四六、芳川顯正書翰 一通
 - 四七、吉井友実書翰 一通 (明治一八・四・二七)
- (三)
- 一、岩村総善書翰 一通
 - 二、池田徳太郎書翰 四通 (明治三・一〇・二〇) 同二・二・二四
 - 三、今村和郎書翰 一通
 - 四、石橋政方書翰 一通

- 五、石井忠亮書翰 一通
- 六、今井良一書翰 一通 (明治二五・一〇・二五)
- 七、今川 清書翰 四通 (明治三・一二・二四)
- 八、石川安太郎書翰 三通
- 九、飯田寛助書翰 一通
- 一〇、稲川秀五郎書翰 一通 (明治四・七)
- 一一、石亀政祥書翰 一通 (明治二四・八)
- 一二、井上勝弥書翰 一通
- 一三、今橋 巖書翰 三通 (明治一〇・一二・元、一五・二二・二五)
- 一四、大塚盛魏書翰 四通 (明治一六・一〇・二六、同二・三三)
- 一五、大久保某等書翰 一通 (明治三・二・二七)
- 一六、岡 吉胤書翰 一通 (明治三・八・三〇)
- 一七、岡本豊章書翰 三通 (明治一六・四・五)
- 一八、渥美契縁書翰 一通 (明治一五・五・一五)
- 一九、十時一郎書翰 一通
- 二〇、鳥巢敬義書翰 一通
- 二一、富岡敬明書翰 一通
- 二二、中島作次郎書翰 一通
- 二三、西本清浦書翰 三通
- 二四、西本正道書翰 一通 (明治三・二・三三)
- 二五、原口重藏書翰 三通
- 二六、木多正知書翰 一通

- 二七、山口範藏書翰 一通 (明治元・一〇・一五)
- 二八、依田頼右衛門書翰 一通
- 二九、氏姓不明書翰 四通
- 三〇、伊藤博文歐行中電報 五通 (明治一六・七・二七、同八・四)

七〇九、黒田家書翰類

黒田清隆宛

- 一、西郷隆盛書翰 二通 (明治四力・一・一八、六力・一〇・五)
- 二、榎本武揚書翰 一通 (明治七力・八・元)
- 三、伊藤博文書翰 三通 (明治二力・八・四、七・九・一六)
- 四、宮島誠一郎書翰 伊藤博文宛一通 (明治六・九・三)
- 五、大木喬任書翰 一通 (明治三・一〇・一〇)
- 六、渡辺千秋書翰 一通 (明治五・三・四)
- 七、黒田清隆書翰案 四通 (明治五・二・二、三・五)
- 八、長崎省吾書翰 一通 (明治七・二・七)
- 九、渡辺国武書翰 二通 (明治六・三・三〇、同六・二四)
- 一〇、大給 恒書翰 二通 (明治六・七・二〇、元・一〇・八)
- 一一、松方正義書翰 二通 (明治六・八・九、三・七・二四)
- 一二、芳川頭正書翰 一通 (明治六・二・一〇)
- 一三、西徳二郎書翰 一通 (明治元・一・三三)
- 一四、九鬼隆一書翰 一通 (明治元・六・三〇)
- 一五、徳大寺実則書翰 三通 (明治元・七・六、三〇・四・元)
- 一六、朝比奈知泉書翰 一通 (明治元・八・七)

一冊

ペン書 (黒田清隆家)

- 一七、時任為基書翰 一通 (明治元・一〇・二)
- 一八、道家 齊書翰 一通 (明治元・二・二九)
- 一九、井上 馨書翰 一通 (明治三〇・一・二七)
- 二〇、勝 安房書翰 一通
- 二一、榎本武揚報告書 二通 (明治七・一〇・三六、八カ・八・二六)
- 二二、花房義質電報 二通 (明治一五・九・二)
- 二三、中山書記官電報 一通 (明治一五・九・二)
- 二四、徳大寺実則書翼 一通 (明治一六・八・二九)
- 二五、小村寿太郎電報 二通 (明治一七・六・一七)
- 二六、内閣書記官電報 一通 (明治一七・一〇・六)
- 二七、陸奥宗光通牒 三通 (明治一七・一〇・二三、一六・四・二七)
- 二八、鮫島武之助電報 一通 (明治一六・四・九)
- 二九、井上 馨電報 一通 (明治一六・五・三)
- 三〇、樺山資紀電報 一通 (明治一六・八・二四)
- 三一、田村中佐電報 二通 (明治一六・二・二九)
- 三二、加藤増雄電報 一通 (明治一六・六・三)
- 三三、大隈重信通牒 二通 (明治一〇・五・四、同五・三)
- 三四、松方正義通牒 一通 (明治一〇・一〇・二九)
- 三五、宮岡恒次郎電報 二通 (明治一〇・二・一九、一〇・一〇)

七〇、寺島家文書 (書翰)

寺島宗則宛

- 一、伊藤博文書翰 二通 (明治三・八・三六)

一冊

ペン書 [寺島宗則家]

- 二、井上 毅書翰 一通 (明治二・四・一)
- 三、伊東巳代治書翰 三通 (明治三・九・二〇、同九・二六)
- 四、金子堅太郎書翰 六通 (明治一五・三・三、一五・八・三〇)
- 五、黒田清隆書翰 三通 (明治一四・八・三、同一〇・一〇)
- 六、三宮義胤書翰 一通 (明治一五・七・二九)
- 七、福沢諭吉書翰 二通 (明治一六・五・五)
- 八、松田権六電報 (明治三・四・一)

七一、津田真道文書

二冊

墨書 [津田真道家]

- (一) 一、日本総制度、関東領制度 (慶応三・九)
- 二、御内府御制度御改革被仰出度ニ付可申上候書付 (明治元・正)
- 三、言上書草稿
- (二) 一、天皇陛下ニ上ル書 (明治元・閏四)
- 二、上表 (明治四・正)
- 三、尼達蘭国法政令手引草
- 四、明六社制規
- 五、西洋商人手引草序論
- 六、曆法議案 (明治三・六、市川斎宮)
- 七、表紀提綱 (ヒツセリソ著・津田真道訳)

七三、平田東助関係文書

二冊

ペン書

- (一) 一、伊藤(博文) 内閣交迭事情(明治三・六)
- 二、大隈(重信) 内閣弾劾上奏文案(明治三・一〇)
- 三、黒田清隆書翰 松方正義宛(明治三・二・七)
- 四、大隈(重信) 内閣辭職山県(有明) 内閣成立日誌(明治三・一〇・三〇、三〇・三〇、同三〇・三〇、三〇・三〇)
- 五、會計検査院検査官大内丑之助書翰 平田東助宛(明治三・二・二二)
- 六、山県有朋内閣組織關係書翰
 - 一、大隈内閣崩壊經過日誌(明治三・一〇・一八、一九)
 - 一、山県侯一派会合控(明治三・一〇・二七、二八)
 - 一、松平正直書翰 平田東助宛(明治三・二・三)
 - 一、山県内閣大臣次官割当案
 - 一、山県内閣大臣割当案
 - 一、山県内閣登庸候補者案
 - 七、総理大臣山県有朋施政方針演說草案(明治三・二・三)
 - 八、総理大臣山県有朋憲政黨員招待会席上挨拶案(明治三・二・三〇)
 - 九、総理大臣山県有朋国民協会員招待会席上挨拶案(明治三・二・三)
 - 一〇、第三回帝國議會開院式勅語草案(明治三・二・三)
 - 一一、山県(有朋) 内閣施政要綱案(明治三・二)
 - 一二、北清事件ニ対スル内外処分意見
 - 一三、山県(有朋) 内閣
 - 一四、首相山県有朋ノ辭職ニ際シ後継内閣首相ニ遺シタル施政意見書ノ序文案(明治三・一〇)
 - 一五、第四次伊藤(博文) 内閣ニ於ケル陸相桂太郎辭職事情(明治三・一〇)
 - 一六、第一次桂(太郎) 内閣ニ関スル書類

一、取引所書類

- 一、明治三年度以降ノ歳入歳出ニ関スル意見
- 一七、妥協關係書類
- 一八、平田東助書翰案
- 一九、平田東助手控
- 二〇、御進講草案「日清戦役」(大正二・九)
- 二一、御進講草案(大正三・九)
- 二二、御進講草案「条約改正ニツキテ」ノ腹案
- 二三、虎ノ門事件覚書(大正二・二・二七)

七三、望月小太郎文書

四冊

ペン書 [望月小太郎家]

- (一) 一、侯爵井上馨邸ニテ井上馨・大隈重信会见要領筆記(大正三・四・一〇)
- 二、侯爵井上馨使命(大正三・八・七)
- 三、望月小太郎書翰控 井上馨宛八通(大正三・八・一〇、一一、一二)
- (二) 一、望月小太郎書翰控 井上馨宛 五通(大正三・八・三、四、五、六)
- 二、侯爵井上馨、伯爵大隈重信会见記(大正三・九・二)
- 三、公爵山県有朋書翰 侯爵井上馨宛(大正三・九・二五)
- 四、八月七日時局以来ノ往復要領(大正三・八・七、八)
- (三) 一、侯爵井上馨、伯爵大隈重信会见談(大正三・九・三)
- 二、首相ヘノ使命問答要領(大正三・九・三)
- 三、首相大隈重信ト元老会见記、甲乙 三通(大正三・九・三、四)

- 三、伯爵大隈重信元老会见覺書原案ニ対スル内相大浦兼武ノ修正意見(大正三・九・二四)
- 三、首相大隈重信元老会谈ノ細目(大正三・九・二四)
- 四、望月小太郎書翰控 井上馨宛 一通(大正三・一〇・六〜二・六)
- 五、望月小太郎書翰控 井上馨宛 一通(大正四・七・三)
- 六、法相尾崎行雄電報 望月小太郎宛(大正四・七・三)
- 七、望月小太郎書翰控 井上馨宛 九通(大正四・七・三〜八・一〇)
- 八、望月小太郎書翰控 山県有朋宛(大正七・三・八)

七四、渡辺廉吉宛諸名士來翰

二冊

(一) 田辺 太一 二通(明治三・二、一三・四・一)

二、加藤 弘之 一通(明治四・二・二五)

三、井田 讓 四通(明治四・一〇・五〜一六・一・一九)

四、柳原 前光 二通(明治一四・一・二五〜一九・五・四)

五、青木 周藏 二通(明治一六・六・六、三三・一〇・二)

六、柴田 承桂 一通(明治一六・六・三三)

七、本間 清雄 八通(明治一六・七・二〜一八・二・二〇)

八、上野 景範 二通(明治一六・七・四)

九、田中 榮秀 一通(明治一六・二・二五)

一〇、吉田 清成 一通(明治一六・二・二五)

一一、松方 正義 二通(明治一六・二・二〜二七・二・四)

一二、木場 貞長 一通(明治一六・二・一〇)

一三、伊東巳代治 六通(明治一七・二・七〜二〇・一・二四)

一四、中山寛六郎 一通(明治一七・二・二)

一五、浜尾 新一通(明治一七・二・三)

一六、井上 毅 四通(明治二〇・一・二四〜三・一・二六)

一七、河島 醇 一通(明治二〇・三・一五)

一八、鮫島武之介 一通(明治二〇・六・二六)

一九、三条 実美 二通(明治二・二・二五〜同三・二・五)

二〇、大木 喬任 一通(明治三・三・二)

二一、金子堅太郎 一通(明治二・一・一)

二二、黒田 清隆 五通(明治三・三・六〜同七・二・六)

二三、井上 毅 一通(明治三・一・五)

二四、柳原 前光 三通(明治三・一・二四〜三・二・三)

二五、大木 喬任 一通(明治三・二・二四)

二六、伊藤 博文 一通(明治三・七・二四)

二七、有賀 長雄 二通(明治三・一〇・八、三三・一〇・一五)

二八、牧野 伸顕 六通(明治三・一〇・三〜大正八・二・三〇)

二九、平山 成信 三通(明治四・八・二四〜五・三・三)

三〇、船越 衛 一通(明治五・六・二)

三一、黒田 清隆 一通(明治五・八・二五)

三二、伊東巳代治 一通(明治七・九・一)

三三、横村 正直 一通(明治六・一・三)

三四、渡辺 国武 三通(明治六・四・三〜二六・七・三)

三五、奥田 義人 一通(明治六・一〇・二九)

ペン書 [渡辺廉吉家]

- 一四、箕作 麟祥 一通 (明治元・二・三〇)
- 一五、後藤 新平 一通 (明治四〇・三・三三)
- 一六、三好 退藏 二通 (明治四二・五・二三、四二・七・二七)
- 一七、山脇 玄 四通 (明治四二・七・一〇、四二・一〇・一一)
- 一八、石本 新六 一通 (明治四二・五・二二)

七五、渡辺得次郎家文書

- (一) 一、断簡 五通
- 二、大原重実書翰 岩倉具綱宛 三通 (明治五二・三・同三・三)
- 三、魯国及朝鮮エ使節ヲ派遣スルノ順序
- 四、宗從四位復任并渡韓之略議
- 五、伊地知正治県治略制ニ対スル意見
- 六、伊地知正治「内務省職制私考草案」 (明治六・二)
- 七、島津久光建言書 (明治六・六)
- 八、柳原光書翰 三条実美等宛 二通 (明治七・五・三、同六・二)
- 九、柳原前光書翰 岩倉具視宛 (明治七・七・七)
- 一〇、熾仁親王建言書 (明治八・一〇)
- 一一、孝明天皇勅書 (文久三)
- 一二、岩倉具視建言書草案 (慶応三)
- 一三、岩倉具視日記 (慶応元・閏五・二八、三三)
- 一四、森有礼「外国交際ヲ正スノ議」 (明治七・八年)
- 一五、森有礼「情実法ヲ非トスル説」
- 一六、森有礼「条約規程外ノ内地旅行外国ヘ手形発行ノ議」

一七、岩倉具視「島津久光ト協議始末概要」 四通 (明治八・九・三三、一〇・七)

一八、某建言書 (慶応二)

一九、岩倉具綱書状案 九条尚忠宛

二〇、岩倉具定書翰案 (慶応三カ・三・二六)

二一、岩倉具綱書翰 岩倉具視宛

二二、岩倉具視建言書 (明治元・五・三五)

二三、岩倉具視書翰 徳大寺実則宛 (明治六)

二四、岩倉具視書翰 大久保利通宛 (明治七)

二五、井上長秋書翰 岩倉具視宛

二六、岩倉具定書翰 山中静逸宛 (明治七・三・三三)

二七、井上長秋書翰 岩倉具視宛 (慶応三・三・二八)

二八、岩倉具視意見書 中山忠能等宛 (明治元・三・二八)

二九、岩倉具綱書翰

三〇、大橋慎書翰 岩倉具綱宛カ (慶応三・八・二五)

三一、岩倉具視書翰 熾仁親王・三条実美宛 (明治二五・一・七)

三二、岩倉具視書翰 熾仁親王・三条実美宛

三三、岩倉具視意見書

三四、岩倉具視書翰 中山忠能宛

三五、岩倉具視書翰 三条実美・島津久光宛 (明治七・五)

三六、岩倉具視書翰 島津久光宛 (明治七・七)

三七、岩倉具視書翰 中御門経之宛 (明治三カ・三・二二)

三八、山中静逸書翰 岩倉具視宛カ (明治元・閏四・二六)

- ㊦ 一、伊藤博文書翰 大久保利通宛 一四通 (明治六・三・二七～一〇・四・一〇)
- 二、伊藤博文書翰 川村純義宛 一通 (明治二・七・四)
- 三、伊藤博文書翰 園田孝吉宛 一通 (明治二・一〇・二)
- 四、伊藤博文書翰 松方正義宛 一八通 (明治三・三・六～三・六・一〇)
- 五、伊藤博文書翰 井上馨宛 一通 (明治一七・八・二)
- 六、伊藤博文書翰 伊東已代治宛 二通 (明治五・二・二四、二八・四・六)
- 七、伊藤博文書翰 川上操六宛 二通 (明治七・八・二、二八・八・二〇)
- 八、伊藤博文書翰 杉孫七郎宛 一通 (明治 三・七)
- 九、井上毅書翰 伊東已代治宛 二通 (明治一八・二・六～二五・二・二四)
- 一〇、井上毅書翰 伊藤博文宛 二通 (明治三・五・八、三・五・三)
- 一一、井上毅書翰 黒田清隆宛 一通 (明治三・七・二〇)
- 一二、井上毅書翰 北垣国道宛 一通 (明治六・九・二七)
- 一三、山県有朋書翰 松方正義宛 一通 (明治 六・一)

七六、岡崎家文書

岡崎邦輔宛

- 一、原敬書翰 四通
- 二、伊藤博文書翰 四通
- 三、伊東已代治書翰 八通
- 四、陸奥宗光書翰 二五通

一冊

タイプ [岡崎邦輔家]

七七、西国電報雜纂

- 一、林有造持帰ル報 (明治一〇・三)

一冊

ペン書 [片岡健吉家]

- 二、中村某書翰写 (明治一〇・三)
- 三、小川大尉電報 (明治一〇)
- 四、阿波国ヨリ報知 (明治一〇・三)
- 五、沖本忠三郎ノ報告 (明治一〇・三)
- 六、大久保利通電報 (明治一〇・三・五)
- 七、大久保利通電報 (明治一〇・三・三)

七八、片岡家所蔵図書目録写 寄託高知図書館

一冊

ペン書 [片岡健吉家]

七九、外国人來翰

- 一、ジブスケ書翰 大木喬任宛 二通 (明治五・二・三、同二・三)
- 二、コント・ド・チュレンス書翰 副島種臣宛 一通 (明治五・二・二六)
- 三、ルイス・ウエス・セムブル書翰 大木喬任宛
- 四、カイユ・メール書翰 (一八八三・二・三)
- 五、ジエ・ボアソナート書翰 大木喬任宛 二通 (一八八三・一〇・七、同八・一)
- 六、フォン・ブランド書翰 大木喬任宛 二通 (一八七三・五・一六、同五・二)
- 七、ハリー・パークス書翰 大木喬任宛 一通 (明治三・二・二)
- 八、ケンブルマン書翰 大木喬任宛 二通 (明治三・八・一八、同一〇・二)
- 九、フォン・ホルレーベン書翰 大木喬任宛 一通 (明治八・二・四)
- 一〇、ウイリアム・イーグリフィス書翰 大木喬任宛 一通

一冊

タイプ [大木喬任家]

履歴、伝記集

七〇、土屋光華伝 (梅川文男)

明治四〇・六・七

七二、林有造氏履歴 (林有造)

(一) 自伝

明治五〇・〇

(二) 処刑ニ至ル迄ノ略記

明治二〇・二〇二二・八・二〇

(三) 処刑ニ至ル迄ノ略記 続

七三、井上毅子 (金子堅太郎)

「太陽」第二八卷九号

七三、伯爵板垣退助先生年譜

天保八 (一才) ~ 大正八 (八三才)

七四、無形伯 (大島更造)

七五、板倉中先生碑文資料

七六、金子堅太郎自叙伝

(一) 出生 ~ 明治四四年

一冊 ペン書
 三冊 ペン書
 一冊 タイプ
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書
 四冊 ペン書
 一冊 ペン書 [板倉中家]
 一冊 ペン書 [県立高知図書館]

七七、片岡健吉氏略伝

(一) 明治五〇一年

(二) 明治三〇一七七年

(三) 明治二八一三三年

七八、片岡健吉氏年譜

天保四 (一才) ~ 明治五 (六才)

七九、片岡健吉氏履歴

土佐史料五八ヨリ

八〇、河野広中先生年譜

嘉永二 (一才) ~ 大正二 (七五才)

八一、男爵松田正久先生年譜

弘化二 (一才) ~ 大正三 (七〇才)

八二、松島剛自伝 松島剛

大正二五・七・三

八三、大木喬任ニ関スル談話筆記

一、高木秀臣殿談話

二、高木秀臣殿譚話

三、高木秀臣殿談話筆記訂正

明治三三・六・二〇
 明治三三・二・二〇
 明治三三・七・二一

一冊 ペン書 [県立高知図書館]
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書
 一冊 ペン書 [松島剛家]
 一冊 ペン書、朱字書入 [大木喬任家]
 一冊 ペン書、朱字書入 [大木喬任家]

- 四、高木秀臣殿談片 明治三・七・二
- 五、高木秀臣殿談片補遺及訂正 明治三・九・七
- 六、楠田英世殿話 明治三・四・六
- 七、楠田英世殿談片 明治三・六・七
- 八、楠田英世殿談話 明治三・七・七
- 九、男爵楠田英世先生談話拜聴筆記 明治六・八・三
- 一〇、細川潤次郎先生御談話拜聴筆記 明治三・八・三
- 一一、細川潤次郎先生談片 明治三・一〇・二
- 一二、久保田讓殿談話筆記 明治三・二・九
- 一三、男爵中島錫胤先生御譚拜聴筆記 明治三・二・一〇
- 一四、子爵福岡孝弟殿御談話拜聴筆記 明治三・五・三
- 一五、伯爵大隈重信閣下御談話拜聴筆記 明治三・五・六
- 一六、古賀廉造殿談片 明治四・六・二
- 一七、古賀廉造殿談片 明治四・一〇・一五
- 一八、子爵田中不二磨閣下御談話筆記 明治四・二・九
- 一九、古賀廉造殿談片 明治五・四・一六

七三、西園寺公年譜

嘉永二(一才) ~ 昭和五(九才)

一冊

タイプ [深谷博治氏]

七五、杉田定一先生年譜

嘉永四(一才) ~ 昭和四(九才)

一冊

ペン書

七六、高橋光威自叙伝資料(高橋光威)

一冊

ペン書 [高橋梵仙氏]

七七、諸氏履歴

一冊

タイプ [宮内省宗秩寮]

井上毅、井田讓、伊集院兼寛―兼備、榎村正直、大木喬任―逸次郎、大久保利通―利夫、大久保一翁―業、大迫貞清、大村寛人、勝安芳―小鹿、楫取道明、河田景与―頼功、河田景雄、川村純義、黒田清隆、黒川通軌、後藤象二郎、副島種臣、高崎五六、辻維岳、寺島宗則、仁礼景範、野津鎮雄、山岡鉄太郎、山田顕義―久雄、山地元治、吉田清成、吉井友実、渡辺清

七八、維新前後読史便覧「同人異名集」(宮地美彦編)

一冊

タイプ

談話筆記等

七三九、安達謙蔵氏談話速記

昭和四・一〇・一 ~ 一五・六・六

一冊

タイプ

七四〇、紅秋随筆談(広井一)

昭和四 北越新聞

一冊

ペン書 [昆野和七氏]

七四一、穂積重威氏談話速記

昭和二・三・二・四

一冊

タイプ

七四三、藤沢幾之輔氏談話速記

一冊

昭和三・二・二四～三・二・二九

七三、井上侯意見談話演説集

二冊

タイプ

二二〇

(上)

一、福島ニ於ケル外相説話(明治一九カ)

二、山口ニ於ケル説話(明治三・三・一〇)

三、井上農相懇話ノ顛末(明治三・九・一〇)

四、条約改正ニ関スル意見(明治四・八)

五、入閣勸誘ニ対シテノ意見(明治四・五)

六、財政整理ノ意見(明治三・カ)

七、地方長官会議内相演説(明治三・五カ)

八、北海道ニ関スル意見書(明治三・六・二)

(下)

一、伯爵井上馨經濟談(明治四カ)

二、函館ニ於ケル談話筆記(明治四・一〇・一五)

三、明治三年度予算意見(抄)

四、宮城県會議事堂ニ於ケル經濟講話(明治三・九・三)

五、明治四年度予算案意見

七四、井上敬次郎氏談話速記

同文二冊

タイプ

七五、市島謙吉氏談話速記

一冊

タイプ

昭和三・六・三～三・六・二六

七六、伊藤仁太郎氏談話速記

一冊

昭和三・四・三

ペン書、朱字書入

七七、加藤政之助氏談話速記

一冊

タイプ

昭和三・七・三～三・九・六

附、加藤政之助書簡 憲政史編纂会宛 墨書巻紙

七八、木下謙次郎氏談話速記

三冊

自筆本、墨書、タイプ二冊、(筆者改正ノモノ)

昭和一五・六・二～一五・七・九

七九、小久保喜七氏談話速記

一冊

タイプ

昭和三・四・二七～三・七・三

聴取者 尾佐竹猛、鈴木安藏、林茂

八〇、河野広体氏談話速記

同文二冊

タイプ

昭和三・二・三～三・二・二六

(井上敬次郎氏同席)

八一、来島恒喜君五十年忌辰法要追懷談(小久保喜七)

二冊

タイプ、ペン書

昭和三・一〇・一八 原稿及タイプ版

八二、城泉太郎日記(城 泉太郎)

一冊

ペン書、朱字書入 (昆野和七氏)

明治七・八～三・二・二七

八三、元田肇氏談話速記

同文二冊

タイプ

昭和三・七・三五

二二二

七四、尾崎行雄氏談話速記

昭和二三・五二～二三・二七
聴取者 渡辺幾治郎、林茂

二二三

七五、田川大吉郎氏談話速記

昭和二六・二五～二七・一五

一冊

タイプ

七六、胎中楠右衛門氏談話速記

昭和二四・七五～二四・七八
(第三回 有村景司、沼田林造、佐久間伝太郎参加)

一冊

タイプ

七七、高田早苗氏談話速記

昭和二三・九・三三

同文二冊

タイプ

七八、万象録抄 (高橋義雄)

- 一、明治卅五・五四～大正元・二・三三
- 三、大正三・一九～二・三三
- 五、大正五・一一～二・三三
- 七、大正六・七一～二・三三
- 九、大正七・七一～二・三三
- 一一、大正八・七一～二・三三
- 一三、大正九・七三～二・三三

一四冊

ペン書 (高橋忠雄氏)

- 二、大正三・二一～二・三四
- 四、大正四・一一～二・三三
- 六、大正六・二〇～六・元
- 八、大正七・二一～六・七
- 一〇、大正八・二一～六・三〇
- 一二、大正九・二一～六・三〇
- 一四、大正一〇・二一～六・三〇

七九、竹越与三郎氏談話速記

昭和二四・一・三三～二四・二・三三

一冊

タイプ

八〇、山際七司のノート抄

鈴木安藏解説及編

一冊

ペン書

八一、横山又吉翁談話要旨

附 年譜

一冊

タイプ

八二、男爵若槻礼次郎談話速記

昭和二五・七・四～二六・五・一

一冊

タイプ

八三、秘事覚書 (渡辺廉吉)

明治二三・五～二三・二二

一冊

タイプ (平塚市 渡辺和雄氏)

八四、憲政資料稿本

- 一、明治三年資料
- 三、明治六年資料
- 五、明治八年資料
- 七、明治一〇年資料
- 九、明治十二年資料
- 一一、明治十四年資料
- 一三、明治十六年資料
- 一五、明治十八年資料
- 一七、明治二十年資料

三七冊

- 二、明治四年資料
- 四、明治七年資料
- 六、明治九年資料
- 八、明治十一年資料
- 一〇、明治十三年資料
- 一二、明治十五年資料
- 一四、明治十七年資料
- 一六、明治十九年資料
- 一八、明治二十一年資料

二二三

一九、明治三年資料
三、明治四年資料
三、明治六年資料
三、明治六年資料
三、明治六年資料
元、明治三年資料
三、明治五年資料
三、明治五年資料

一 一 一 一 一 四 二

三〇、明治三年資料
三、明治五年資料
三、明治七年資料
三、明治七年資料
六、明治元年資料
三、明治三年資料
三、明治四年資料
三、明治五年資料
三、明治六年資料

一 二 二 一 一 一 三 三



